



ウッドデッキで過ごす
ゆったりふわふわした時間



空を、遠くを眺める
子どもたちと心通わせる



OUR HOUSE
UNDER THE BLUE SKY



青空を見て 暮らす家。

「暮らし方」をデザインする。

青空と景色のキレイな高台に、いつも光を感じる住まい。
そこにはたくさんの笑顔があふれ、たくさんの好きなモノに囲まれて家族が暮らす。
家族一人ひとりの心地よさをどこまでも
追求した住まいが出来るまで…。

熊本市北区在住
Iさんのお住まい

「ホットプレートを持ち込んでバーベキューしたり、ベンチに座ってのんびり景色や空を眺めたり。晴れた日は阿蘇の方までずっと見渡せる。夜景を見ながら夕涼みも素敵。高台に建ててホントに良かったと思います」とご主人。来週プランクを付けてもらうとか。ますますベランダ時間が楽しくなりそう

空に映えるシンプルなボックスの外観。つながるガレージからはそのまま玄関。子どもの乗り降り、荷物の積みおろしに便利



とにかく景色のいい高台に家を建てたかったIさんご夫婦。理由はいろいろある。せつかく建てた家が万一の洪水に合うのはイヤ、カーテンを開けても周りを気にしなくていいような場所がいい、昼間は電気をつけていなくても太陽の光で暮らせるような空に近い明るい家がいい。

その頃雑誌で見て、すぐにモデルハウスを見学に行き、こんなステキな家があるんだ、これこそ自分たちのための家だと思ったという。そして、土地探しから依頼して家づくりを一任したのが「SORAデザイン」。

でも市内中心部は高いし、なかなかいい場所がなかった。2年ほどしてようやくここが見つかった。市内にも近く、あとで建物が周囲にできて密集する感じもない、眺めも日当たりもいい、ピッタリの場所だった。平屋が希望だったが、この土地の広さでは難しかったので、そこだけ妥協して2階建てに。





柔らかな光と風がリビングを満たす

広々として快適なリビングは素足に気持ちよい無垢の杉板、目に優しい漆喰の壁。特注のタタミはいろんなアレンジが可能

家具や家電、キッチン小物など、以前カフェにお勤めの奥さまがチョイス。ご主人も趣味は共通



美しいカウンターテーブル
調和する家具や小物たち

テーブルからリビングへの美しい直線。奥にはご夫婦の趣味のターンテーブルとレコードコレクション

シンプルでミニマムな家族との空間
好きなモノに囲まれた暮らし



食事、団らん、家族のミーティングなどは、すべてこの広いダイニングテーブルで済ませてしまう。リビングは子どもたちのために広く使いたかったのでテーブルは置かなかった。ここでの夜の晩酌もご主人の楽しみ。機能性に奥さまも大満足

まず家のポイントは？と尋ねると「主人と、部屋数も少ないし、内装もシンプルだし、取材を受けてもあまり見所がないよね...とってたんです(笑)」と奥さま。「子どもはいつか家を出て行くし、将来は夫婦でこじんまり暮らせるような設計です」とご主人。「ただ、趣味が似ているので、この空間に家具や雑貨など、お気に入りや少しずつ増やしていくのが楽しみです」と仲の良いお二人。

「設計段階は、結構たいへんでしたね(笑)。ぼくはSORAデザインの社長から建てる側も真剣になつて！とハッパをかけられました。こちらも積極的に家づくりに参加しないと前に進まないみたいなの...」。

「プランニング期間にいろんな住宅会社を見てきていいよ。それでもうちの提案する家が好きかどうか試してみたいな...とも言われました。おもしろい社長さんだな〜って！」と奥さま。

建てる側も一生懸命になるから、提案する側もそれに応える。そんな関係のおかげでご夫婦も提案されたプランに対し、好き嫌いや率直な意見、細かな要望を本音で言えたそう。



上/2階の子ども部屋。将来的には真ん中から仕切れるようになっている。下/壁全体に収納スペース。半透明のポリカーボネートを張ることで圧迫感もなく、中身も見えて便利



デッキへとつながる寝室
目覚めたら
光を浴びて深呼吸



できるだけリラックスできるように、寝室にはなにも置いていない

キッチンに自分らしさ
毎日の家事をグッと楽しく



カフェで知り合ったというお二人。コーヒー好き、パン好きも共通。休日はパンを焼き、美味しいコーヒーを飲みながら音楽を聴く。キッチンに整然と並べられた道具類も雰囲気づくりに一役買っている

「SORAデザイン」のスタッフは4人、家づくりに直接かかわるのが3人。全員で2つの家を担当する。少人数だから情報が全員で共有されレスポンスも早い。相談も持ち帰りではなく即決。3人それぞれの個性とセンスが違うので、1つの相談に3つの答えがあることも。それをチョイスしても、ミックスしてもいい。相談に対してメリットとデメリットをハッキリ提示してくれる点も好感が持てたという。「いろいろ難しい要望も出しましたが、最初の提示予算から最終的に金額のアップはありませんでしたし、予算を抑えたはずなのに、コストパフォーマンスは素晴らしいと思います」と、主人。

「青空を見て暮らす家」で家族4人。ベランダ、リビング、家全体で光と風と空を感じながら、心地よい暮らしが続く。



住まいのあらゆる場所で
光と風を近くに感じる

キッチン、洗濯室から、晴れた日は日当たりのいいテラスに洗濯物を干し、そのまま収納。抜群の動線で家事の手間も省ける。庭のプチ家庭菜園のお手入れも頑張っているそう



洗面所へ続くパントリーにはカワイイ食器棚。「収納スペースは多すぎるくらいある」と奥さま

「キッチン周り、家事動線にはかなりこだわりました」と奥さま。「キッチンから洗濯室、洗濯物を干すデッキ、洗面所、お風呂まで、ぐるっと回れるように何度も打ち合わせしました。ここで私の仕事をすべて済ませてしまいたいので重要ですよ〜」。

「リビングにはテーブルを置きませんでした。リビングは子どもと走り回って遊べるように広く使いたいです。かわりにSORAデザインオリジナルの畳椅子を3つオーダーし、アレンジして使っています。普段はつなげてベッドに、分けてイスにしたり、テーブルにしたりと大助かりです！」。

「カウンター兼ダイニングテーブルは最高です！ここでみんなが食事して、集まって。そしてぼくは仕事して、晩酌して、音楽聴いて。畳椅子でゴロゴロ〜」。